



# 明日を信じて

新潟市立潟東小学校 平成31年1月11日発行 第10号  
「明日（あす）を信じて」は校歌のサブタイトルです

## 続・サザンカのように

校長 篠宮 敏明

あけましておめでとうございます。旧年中は潟東小学校の教育活動にご支援・ご協力を賜り、ありがとうございました。今年も「笑顔輝く潟東小学校」を学校経営の理念とし、教職員一同、皆様と手を携えながら、全力で「伝統・魂・絆の創造」「小中一貫教育の推進」、そして「新校舎への移転準備」を進めてまいります。変わらぬご指導・ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

昨年度の学校だより2月号で、重清良吉さんの「花いろいろ」という詩を引用し、「サザンカ」について紹介しました。「冬はサザンカ どうしてそんなに 散り急ぐのか どこからか たき火のにおい」という一節です。

昨年2月・3月、「平昌オリンピック・パラリンピック」が開催されました。NHKの放送テーマソングは「SEKAI NO OWARI」の「サザンカ」という曲で、日本選手の活躍もこの曲をバックに放送されました。私のお気に入りの部分を引用します。

誰よりも転んで 誰よりも泣いて 誰よりも君は 立ち上がってきた  
僕は知ってるよ 誰よりも君が一番輝いてる瞬間を  
夢を追う君へ 思い出して くじけそうなら  
いつだって物語の主人公が立ち上がる限り 物語は続くんだ

( SEKAI NO OWARI 「サザンカ」 作詞：Fukase・Saori 作曲：Nakajin・Fukase )

私はこの「サザンカ」という曲の存在を知らずに2月号の原稿を書いていたのですが、その後この曲を知り、驚き、歌詞に魅せられ、たくさんのアスリートの努力に感動し、今まで以上にサザンカという花に心を寄せるようになりました。

サザンカの花は秋の終わりから冬にかけて咲くためか、「困難に打ち勝つ」「ひたむきさ」といった花言葉をもっています。西日本では山地に自生しているそうですが、寒い新潟でも公園や民家の生垣・庭木で、そして潟東小学校のプール脇でも目にすることができます。サザンカの美しい花はめげそうな私を、「困難に負けるな」「ひたむきにがんばれ」と励ましてくれます。

潟東小学校では、子どもたちが寒さに負けずに「サザンカ」のように活動しています。「長なわ大会」「6年生に感謝する会」、そして「卒業式」を目指し、得意な子も苦手な子も、ステージに立つ子も裏方の子も、「困難に負けずに」「ひたむきに」練習と準備を重ねています。

目標達成を目指し、美しく咲く子どもたちの「笑顔」は、私たち大人に勇気と感動を与えてくれます。平成30年度もあと79日となりました。私たち教職員一同は、子どもたちの「笑顔」を心の糧に、「困難に負けずに」「ひたむきに」教育活動の仕上げに力を注いでまいります。